

城崎国際アートセンター 平成 30 年度アーティスト・イン・レジデンス プログラム選考結果

過日募集した、平成 30 年度のアーティスト・イン・レジデンス・プログラムの選考結果がまとまったのでお知らせする。

1 募集期間

平成 29 年 4 月 28 日（金）～6 月 15 日（木）

2 応募総数

94 件（25 カ国）

※ うち、海外からの応募 53 件

※ ただし、国数は代表者の国籍による。

（日本、台湾、中国、韓国、マレーシア、フィリピン、シンガポール、オーストラリア、ニュージーランド、イギリス、フィンランド、オランダ、イタリア、フランス、スペイン、イスラエル、ルーマニア、ドイツ、アメリカ、メキシコ、カナダ、ポルトガル、オーストリア、スイス、タイ）

3 選考方法

外部選考委員と城崎国際アートセンター職員で構成した選考委員会で、書類審査を行った。

(1) 選考基準

ア 実現性が確保されている活動

イ 以下のいずれかの点で優れた成果を期待できる活動

(ア) 波及力

滞在中に行う芸術文化活動を、豊岡・城崎の名とともに国内外に発信する展望を持つ作品や活動

(イ) 国際性

複数の国や言語にまたがって創作を行う作品や活動

(ロ) 地域性

豊岡・城崎をリサーチし、地域資源の活用や社会課題へのアプローチを通して、創作を行う作品や活動

(ハ) 革新性

他分野との共同など、新たな発想や手法によって、舞台芸術が社会に果たすこれまでになかった役割や可能性を示す作品や活動

(ニ) 将来性

これからの収斂^{しゅうれん}によって未来の芸術表現にインパクトを与えることが期待される作品や活動

(2) 選考委員

氏名	役職等
平田 オリザ	劇作家、演出家、青年団主宰、豊岡市芸術文化参与 城崎国際アートセンター芸術監督
佐東 範一	NPO 法人 Japan Contemporary Dance Network 代表 城崎国際アートセンター・アドバイザー
木ノ下 智恵子	アートプロデューサー、大阪大学 21 世紀懐徳堂 准教授
相馬 千秋	アートプロデューサー、NPO 法人芸術公社 代表理事
田口 幹也	城崎国際アートセンター 館長/広報・マーケティングデ ィレクター
吉田 雄一郎	城崎国際アートセンター プログラムディレクター

4 選考結果

16 件（8カ国）

〔 日本 11 件、韓国 1 件、フィリピン 1 件、(台湾+タイ)共同 1 件、(日本+イスラ
エル)共同 1 件、(ポルトガル+オーストリア)共同 1 件 〕

※ この他、芸術監督・アドバイザー推薦として、3 件〔日本 2 件、(日本+フランス)
共同 1 件〕を年間プログラムに加える。

5 選考結果の特色

- (1) 応募総数は、平成 29 年度 43 件から、平成 30 年度 94 件に倍増した。特に国外からの
応募数は 11 件から 53 件に増えており、城崎国際アートセンターの事業や活動が国際的
に評価、認知されていることが見て取れる。
- (2) 公募で決定した事業の分野は、ダンス 8 件、演劇 6 件、音楽 1 件、その他 1 件となり、
バランスの良いラインナップとなった。
- (3) 滞在期間中には、制作中の作品の試演会やアーティストトーク、一般向けのワークシ
ョップ、市内小・中学校へのアウトリーチなど、無料で参加できる地域交流プログラムを
実施し、市民がアーティストと交流する機会を積極的に創出する。

※ 芸術監督の平田オリザさんの講評は、別紙「平成 30 年度アーティスト・イン・レジデ
ンス・プログラムの選考結果について」のとおり

※ 選考レジデンスの概要は、別紙「平成 30 年度アーティスト・イン・レジデンス・プロ
グラム」のとおり

〔問合せ〕 豊岡市環境経済部大交流課 TEL 0796-21-9016

事業内容については

城崎国際アートセンター TEL0796-32-3888